

2004年9月21日

各 位



会 社 名 シーシーエス株式会社
(URL <http://www.ccs-inc.co.jp/>)
代表者名 代表取締役社長 米田 賢治
(コード番号：6669 登録 銘柄)
問い合わせ先 取締役 管理本部長 和田浩興
TEL：(0 7 5) 4 1 5 - 8 2 8 0

植物育成装置「INS-96」発売に関するお知らせ

シーシーエス株式会社は、画像処理分野において培った照明制御技術を農業分野に生かすべく、植物育成および組織培養に関する研究開発を進めてきました。

このたび、LED 制御技術を活かして、植物研究、とりわけ光合成に関する研究に最も重要な光環境を精緻にコントロールできる研究機器「INS-96」を商品化し、2004年9月21日から販売を開始します。発売後3ヵ年で、200台の販売を予定しています。

本商品は、次のような特長を持っています。

- (1) 光源にLEDを採用し、一枚のパネルに4色まで組み合わせが可能
- (2) パルス発光(光の点滅)が可能
- (3) パソコンによる集中制御(最大4台まで)

《市場背景》

世界で頻発する地球温暖化などの異常気象、環境破壊に伴う耕地利用可能面積の縮小、世界的な人口増加による食料危機など、人と地球を取り巻く環境には決して楽観できないものがあります。特に、日本においては、食料自給率が先進国で最も低い水準にあることから、大量の食料を輸入に頼らざるを得ない事情がありますが、輸入野菜の残留農薬問題などが取り沙汰される昨今、食の安定および安全性に対する関心が年々高まっています。そういった背景から、世界中の大学・研究機関において、LED光源による植物育成に関する研究が盛んに行われております。

《植物の光合成に最適な波長》

野菜などの食用作物が光合成をするために吸収する光波長は660nm(赤色)付近であり、次のピークが450nm(青色)付近であることが知られております。植物はこれらの波長以外の光はほとんど吸収しないわけですから、必要な波長の光だけを照射できるLEDは、植物の研究ならびに生産に最も適した光源だといえることができます。

